

盛岡市の就学前教育の充実を目指して

「いわて幼児教育センター」との連携

「令和の日本型学校教育」の実現に向けた取組として、幼児期からの学びの基盤づくりが重視されています。幼稚園教育要領、保育要領、保育指針等においても、ねらい及び内容についての一層の整合性が図られました。施設類型の違いにとらわれず、全ての幼

児教育施設での幼児教育・保育の質の向上を目指します。岩手県では、令和4年度、「いわて幼児教育センター」が開所されました。幼児教育センターは、幼児教育の内容・指導方法等に関する調査研究、教諭・保育士等に対する研修機会の提供や相談・助言等を行う地域の拠点となります。本センターとの連携・協力による、本市の就学前教育の充実が期待されます。いわて幼児教育センター事業の一つに「幼児教育専門員による訪問支援」があります。各施設の希望・要請を受け、幼児教育専門員が訪問し、現場の状況に合わせた助言等を行います。本事業は、年2回（前期・後期）に分けて、希望の集約や日程調整を行っています。本市においては、前期に2施設、後期に6施設の申込みがありました。申込みは随時受付いていますので、学校教育委員会学校教育課（630-3045）まで御相談ください。

令和4年度 いわて幼児教育センター 幼児教育専門員訪問支援事業をご活用ください！

令和4年7月

本年度開所したいわて幼児教育センターでは、現場のニーズにきめ細やかに応じるために「幼児教育専門員訪問支援事業」を行っています。

幼児教育専門員訪問支援事業とは・・・

- ・乳幼児施設経験のある専門員が、園内研修などに訪問し課題解決に向けて話し合いの支援やアドバイスをを行う事業です。
- ・訪問の期間 6月上旬から3月中旬まで
- ・訪問の日時 平日9時から17時の間
- ・申し込みの受付 前期（6月～9月）は5月 後期（10月～3月）は8月
- ・対象は幼稚園・保育所・こども園で、私立・公立・事業所・認可外、問わず訪問します。費用は掛かりません。
- ・訪問支援の内容については、事前に電話やメール等でご相談しながら調整します。

保育のおもしろさを一緒に見つけませんか？



—令和4年度は、2人の専門員がみなさんの園を訪問します。—

☆佐藤みき子 ☆千葉満佐子

訪問の方法、時間等を相談にのりますので、お気軽にお問い合わせください。

【申込み】 各市町村 担当課
【問合せ】 〒020-8570 岩手県盛岡市内丸10番1号
岩手県教育委員会事務局学校教育室 幼児教育担当
いわて幼児教育センター
TEL 019-629-6149 E-mail: sum-yoshida@pref.iwate.jp

てどてどをきついで
いわての子どもたちを
健やかに育てていましょう！

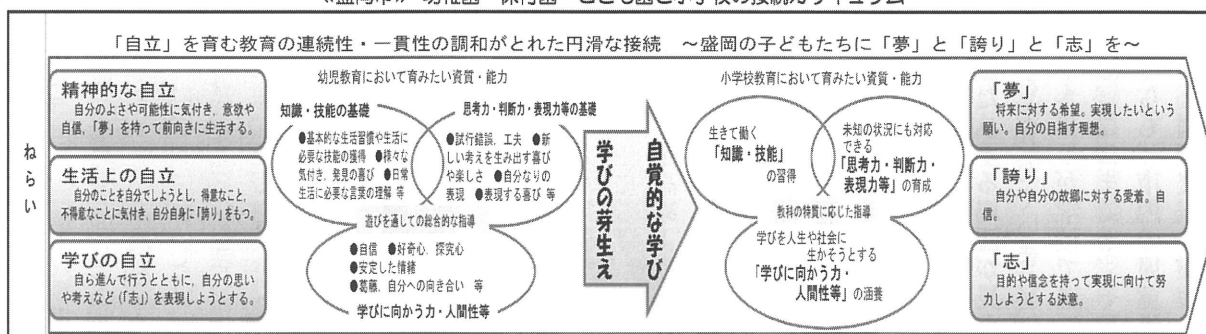
令和4年度「いわて幼児教育センター」パンフレット

令和4年度「いわて幼児教育センター」パンフレット

《盛岡市》幼稚園・保育園・こども園と小学校の接続カリキュラム

令和2年2月版

盛岡市の就学前教育の現状と課題



施設の違いに関わらず、子どもたちは、保育者に信頼を寄せて主体的に環境に関わりながら遊んでいます。人格形成の基礎が、温かい愛情の中で、どの子にも育まれていくことを願います。

- ◆市内全施設の状況把握
- ・保育の内容はどうか
- ・課題やニーズは何か
- ↓担当課等の施設訪問や会議等への参加
- ◆全施設の保育の均質化
- ・改訂された要領等の共通理解
- ・要領等に基づいた環境と援助の具体
- ・子どもの育ちの見取り
- ↓研修の場の保障
- ↓施設間の互見保育が可能となる体制の構築

本市においては、上記図に示した円滑な接続を目指して、令和2年度に策定した幼小接続の全体像を基に編成された各小学校のスタートカリキュラムの充実を推進しているところです。

併せて、就学前教育の充実を目指して、各施設への情報提供や研修の機会の提供を行っています。一層の推進を図るため、次の課題については、改善が急がれます。